



4 部門事務局 〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 107  
 三重県立上野高等学校内 演劇部門担当  
 田井 克明 (たい かつあき)  
 TEL 0595-21-9624 FAX 0595-24-7650  
 E-mail en@kinsoubun-mie.jp (今大会のための代表アドレス)

5 日 程 令和5年 11月 9日 (木) 上演校打合せ 13:00~17:00  
 11月 16日 (木) リハーサル (3校) 16:00~19:00  
 11月 17日 (金) リハーサル (5校) 9:50~11:50  
 17:40~20:40  
 11月 18日 (土) リハーサル (3校) 17:40~20:40

令和5年 11月 17日 (金)

受付	12時30分~13時00分
開会式	13時00分~13時20分
上演1 (三重1)	13時20分~14時20分
上演2 (大阪)	14時45分~15時45分
上演3 (奈良)	16時10分~17時10分

令和5年 11月 18日 (土)

受付	9時30分~10時00分
上演4 (徳島)	10時00分~11時00分
上演5 (鳥取)	11時25分~12時25分
昼食休憩	12時25分~13時20分
上演6 (和歌山)	13時20分~14時20分
上演7 (京都)	14時45分~15時45分
上演8 (滋賀)	16時10分~17時10分

令和5年 11月 19日 (日)

受付	9時30分~10時00分
上演9 (福井)	10時00分~11時00分
上演10 (兵庫)	11時25分~12時25分
昼食休憩	12時25分~13時20分
上演11 (三重2)	13時20分~14時20分
生徒交流会	14時45分~15時20分
閉会式	15時30分~16時30分

6 式 次 第

開 会 式	1 開会宣言	閉 会 式	1 審査結果発表
	2 開会挨拶		2 表彰
	3 代表生徒挨拶		3 閉会挨拶
	4 講師紹介		4 次年度開催県代表生徒挨拶
	5 諸連絡		5 諸連絡

【演劇部門連絡事項】

1 参加申込書、プログラム原稿について

(1) 参加申込書

代表校が決定次第、第43回近畿高等学校総合文化祭三重県実行委員会事務局あてに参加申込書（様式2）を郵送していただくと共に、電子メール（添付ファイル・押印不要）で、下記の宛先に送ってください。

送付先	三重県立上野高等学校 田井 克明
E-mail	en@kinsoubun-mie.jp
TEL	0595-21-9624

(2) プログラム原稿

プログラム用原稿を以下の締切（厳守）にしたがい、メールに添付の形で下記の提出先まで送付してください。様式については代表校に直接（未決定の場合は各府県の高等学校演劇連盟に）お渡しします。

**提出締切 令和5年11月1日（水）**

送付先	三重県立上野高等学校 田井 克明
E-mail	en@kinsoubun-mie.jp
TEL	0595-21-9624

2 各府県代表校決定日

府 県 名	決 定 日	代 表 校	作 品 名	作 者
大 阪 府		東海大学付属大阪仰 星高等学校	オーレ！Ryoma	阪本龍夫
兵 庫 県	11月5日(日)			
京 都 府	11月15日(水)			
滋 賀 県		近江兄弟社高等学校	サエちゃんにできない こと	西嶋悠月・竹瀬美優・ 河瀬翔・生水大樹・長 谷川友彦
奈 良 県	10月29日(日)			
和 歌 山 県	10月29日(日)			
三 重 県		暁高等学校	学校でなにやってんの	清野俊也
		三重県立神戸高等学 校	あおにとける	川上そよ香・浅川美代 子

福井県		福井県立藤島高等学校	何でも消せるステッキ	下野七緒
鳥取県	10月27日(金)			
徳島県		徳島県立小松島高等学校	ユメちゃんはいつも不機嫌	中田夢花・村端賢志

### 3 上演校打合せについて

#### (1) 日時

令和5年11月9日(木)

13:00～13:20 受付 13:20～13:40 全体会

13:40～13:55	鳥取	15:10～15:25	大阪
13:55～14:10	徳島	15:25～15:40	京都
14:10～14:25	福井	15:40～15:55	奈良
14:25～14:40	兵庫	15:55～16:10	三重1
14:40～14:55	和歌山	16:10～16:25	三重2
14:55～15:10	滋賀		

#### (2) 会場

三重県総合文化センター内 三重県文化会館 中ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

TEL 059-233-1111

HP <https://www.center-mie.or.jp/guide/bunka/detail/hall02.html>

#### (3) 注意事項

- ① 打ち合せ時間は原則として15分以内です。
- ② 舞台・照明・音響の打合せを同時進行するので、担当生徒3名程度必要です。
- ③ 打ち合せ会場への立ち入りは、上演校生徒・顧問に限ります。
- ④ 搬入・搬出予定と大まかな装置の量を担当役員に連絡してください。
- ⑤ 打ち合せまでに著作権関係確認シートで必ず著作権に関する確認を行ってください。

#### (4) 当日持参して頂くもの(提出用)

- ① 本部用・講評用台本 … 7部
- ② スタッフ提出用台本 … 2部(舞台用・照明用)  
※「照明用」は照明のキッカケが記入されたもの。  
※「舞台用」は、吊物のアップ・ダウンなど、劇中に舞台機構の変動がある場合に提出する。  
キッカケを記入すること。
- ③ 装置プラン図 … 2部
- ④ 照明仕込み図 … 2部
- ⑤ 照明要望書 … 2部
- ⑥ 照明サス当たり位置プラン図 … 2部(TOP、SS、持込み機材を使用する場合)  
※作成した③装置プラン図をコピーし、TOPなどの当たりの位置と範囲を赤で追記。
- ⑦ 照明Cueシート … 2部(指定様式)
- ⑧ 音響要望書/音源リスト … 2部

- ⑨ スピーカー配置図 … 2部 (ステージスピーカーを常設位置から移動する場合)

※作成した③装置プラン図をコピーし、設置位置を追記。

- ⑩ 上演に関する確認書 … 1部

- ⑪ ビデオ撮影承諾確認書 … 1部

- ⑫ 進行シート … 1部

- ⑬ 上演許可書 … 1通 (必要のある学校のみ)

※上演許可書は、上演許可に必要な台本 (既成台本、既成台本の脚色・潤色・翻案・構成台本等) を上演する学校のみ提出してください。

※上演許可書が間に合わない場合は府県大会についての許可書を提出してください。

後ほど近総文についての許可書を申請してリハーサルまでに提出してください。

様式は各府県のものを御使用ください。

- ⑭ 舞台打合せ資料 … 2部

※③～⑫,⑭は指定の様式を使用してください。代表校が決定していれば直接学校に、決定していなければ各府県の高等学校演劇連盟にお渡ししておりますので、お受け取りください。

<提出物(舞台関係)の内訳>

	①台本 (本部用(生徒 講評含む)・ 講評用)	②台本 (スタッフ 用)	③装置 プラン 図	④照明 仕込み 図	⑤照明 要望書	⑥照明当 たり図	⑦照明 C u e シート	⑧音響 要望書 リスト	⑨スピー カー配置 図
本 部 審 査 員	5 2								
照 明 音 響 舞 台		1  (1)	2	2	2	2	2	2	(2)
合 計	7	1(2)	2	2	2	2	2	2	(2)

	⑩上演に関する 確認書	⑪ビデオ撮影承 諾確認書	⑫進行シート	⑬上演許可書	⑭舞台打合せ 資料
本 部 審 査 員	1	1	1	(1)	
照 明 音 響 舞 台					2
合 計	1	1	1	(1)	2

4 講評について

専門家講師による講評を行います。

油田 晃 (NPO法人パンみえ 三浜文化会館アートディレクター)

浜村修司（一般社団法人 アーツシード京都）

講評は原則として次校終演後10分程度、楽屋20にて行う予定です。

## 5 表彰について

近畿高等学校総合文化祭奨励賞 11校 …賞状・楯

## 6 活動内容について

### (1) 上演活動

- ① 近畿ブロック各府県代表11校の上演と鑑賞をします。
- ② 各校別講評……講師の先生による講評を原則として次校終演後10分程度行います。
- ③ 生徒実行委員会……上演の補助、及び大会運営に高校生が主体的に参加して学びあいます。

### (2) 交流交歓活動

- ① 生徒交流会……11月19日（日）の終演後におこないます。
- ② 感想カード……観劇者にアンケート用紙を配布。  
終演後記入してもらい、後日上演校に郵送予定。
- ③ 生徒/教員での公開講評

## 7 会場使用について

- 上演……中ホール舞台
- 上演校楽屋……中ホール 楽屋12, 13, 15, 16
- 講師控室……中ホール 楽屋20
- 生徒実行委員会……中ホール 楽屋11
- 各校別講評……中ホール 楽屋20
- 三重県顧問運営委員会……中ホール 楽屋18
- 三重県本部……中ホール 楽屋19
- 救護室……中ホール 楽屋14（看護師常駐）

## 8 その他

- (1) 注文された弁当(昼食)は、中ホール入口の受付付近で引き換えます。
- (2) A E Dの設置場所は、三重県文化会館1階の施設利用サービスセンター前になります。
- (3) 昼食は、施設内の飲食可能なスペース（知識の広場、祝祭広場、通路に設置されたイス等）でお願いします。中ホール客席内での飲食は禁止です。
- (4) 中ホールの搬入口は、A-1駐車場より楽屋入口前を通過、奥に進んだ場所にあります。バスやトラックの留め置きをする場合は、C-9駐車場をお願いいたします。
- (5) 楽屋14が救護室となります。救急時には、危機管理マニュアルに基づいて、対応していきます。
- (6) 危機管理マニュアル（救護対策方針、災害等対策方針）については大会ホームページ（<https://kinsoubun-mie.jp/details>）または右記の二次元コードからご確認ください。





# 1 舞台に関する事項



《 みえびい 》

## 1. 舞台に関する事項

### (1) 舞台

- ① タップは、一文字幕まで 20 尺です。
- ② 使用するホールの舞台は広いので、次のように舞台の設定をします。
  - ア. 中ホリゾント幕 (B27バトン) で舞台を前奥に分割します。
  - イ. 中ホリゾント幕より舞台上側 (客席側) が、上演舞台です。
  - ウ. 中ホリゾント幕より舞台上側は、上演には使用できません。
  - エ. B25バトンに上下に昇降する大黒幕を吊ります。
  - オ. LHLは、中UHLの真下付近にあります (舞台装置により撤去可能)。
- ③ 舞台床面は、黒色です。
- ④ 舞台床面への釘打ちはできますが、舞台を痛めるようなものは使用できません。
- ⑤ 舞台床面へのカスガイの使用はできません。
- ⑥ 舞台床面への布製ガムテープ、紙製ガムテープの使用はできません。リノリウムテープ、ビニルテープは使用できます。この場合もはがすときは、ゆっくりとていねいに行なってください。
- ⑦ 支木はウエイトで固定してください。
- ⑧ ウエイトを借りることができます。
- ⑨ ケコミ (上演校持ち込み) は釘打ち、またはガムテープでとめてください。
- ⑩ 持ち込みのイントレは使用できますがイントレ上の演技は原則できません。また、安全な組み方でない場合は使用の許可がされません。
- ⑪ 盆、迫りなどの舞台機構の関係で、舞台床面に狭い隙間やわずかばかりの段差があります。パネルのセットや転換 (特に暗転時) にはご注意ください。また、隙間から釘や大工道具、ケコミ板などを落とさないようにしてください。

### (2) 舞台機構

- ① 幕類、美術バトン類、照明バトン類の昇降は全て電動です。
- ② 舞台機構装置操作位置は下手袖です。操作は会館職員が行います。舞台機構の操作が必要な場合、上演校の担当者は会館職員に合図を出してください。
- ③ 花道は、上手・下手とも使用できます。上演以外の目的で花道を通ることはご遠慮願います。
- ④ 今大会では、盆、迫り、スライディングステージ、オーケストラピットの舞台機構の使用しません。

### (3) 幕関係

- ① 上演開始・終了には緞帳を使用します。絞り緞帳はありません。
- ② 緞帳の昇降時間は、それぞれ 15 秒です。操作は下手袖で舞台監督の合図で会館職員が行います。
- ③ 暗転幕
  - ア. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。
  - イ. 昇降速度は 8 秒と 15 秒で選択できます。
- ④ 袖幕
  - ア. 間口は 8 間に固定します (上手・下手別々で各々 6 尺ずつ開けることが可能です)。
  - イ. 操作は下手袖で舞台監督の合図で会館職員が行います。ただし上演中の操作は上演校で行ってください。

## 第 43 回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 上演校のみなさんへ〈大会運営に関して〉

### ⑤引割幕 2

- ア. B 1 7 バトンに吊し、上下別々でせめることはできません。
- イ. 操作は下手袖で舞台監督の合図で会館職員が行います。ただし上演中の操作は上演校で行ってください。

### ⑥大黒幕

- ア. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。

## (4)美術バトン

### ①使用できる美術バトンは以下のとおりです。

B 1 2、B 1 5、B 1 8、B 1 9、B 2 2、B 2 4

- ②複数のバトンに亘って吊り込む場合は、照明明かり合わせとの関係などがありますので、11月8日の上演校打合せの時に連絡してください。
- ③バトンの上演中の昇降は、上演校の合図で、会館職員の方が行います。バトンに仕込まれた吊りものも、会館職員の安全確認後、上演校の合図で、会館職員が飛ばします。
- ④複数のバトンを同時に昇降することができます。
- ⑤バトンの昇降速度は可変です。11月9日の上演校打合せの時に連絡してください。昇降速度の決定は、リハーサルの時に行います。なお、昇降速度の決定に要する時間はリハーサルの時間に含まれます。

## (5)会館備品

- ①舞台備品については、2 舞台備品一覧 をご覧ください。
- ②上演のための、会館内の椅子や植物などの物品は借用できません。

## (6)裸火、煙

- ①裸火・火薬などは使用できません。
- ②ドライアイスマシン、スモークマシンは会館にありますが有料です。使用の場合は、11月9日の舞台監督会議の時に連絡してください。
- ③ドライアイスは、上演校で準備してください。
- ④スモークマシンは、機種により、消防への届け出が必要なものがあります。スモークマシンを持ち込んで使用する場合は、11月9日の上演校打合せの時に、使用する機種を報告してください。消防への届け出が必要な場合は上演校打合せの時に届け出用紙をお渡しします。

## 2. 搬出入に関する事項

### (1)搬出入

- ①搬出入口は舞台下手です。
- ②搬出入口の大きさ 間口 5.7m×高さ 4.2m
- ③駐車可能面積 進入幅 3.2m×奥行 12.4m 進入幅 2.5m×奥行 5.0m
- ④搬出入待機の車輛は、搬出入口南側の車両旋回スペースで待機してください。
- ⑤搬入は「朝・昼・晩」の3回を原則としますが、舞台装置がきわめて少量(例…生徒椅子4個のみ)の学校に関しては、各幕間も可とします。
- ⑥搬出は「朝・昼・晩」の3回を原則としますが、状況に応じて上演後すぐにおこなうこともあります。その場合は当該上演校の上演開始前に車輛の入庫をお願いする場合があります。
- ⑦11月16日(木)のみ搬入可能な時刻を、16時00分～16時50分とします。
- ⑧上演中、リハーサル中の搬出入はできません。
- ⑨舞台/搬出入係りの指示に従って、速やかに安全に搬出入してください。
- ⑩車両の出入りには注意してください。

3. バミリ、設営、撤去に関する事項

(1)バミリ

- ①バミリは各校の所定の時間に行ってください。
- ②蓄光・夜光テープを舞台床面のバミリに使用する場合は、各上演校指定色のビニルテープの上に貼ってください。なお、蓄光・夜光テープのバミリは、設営時に行ってください。
- ③バミリテープは、撤去時に上演校が必ず剥がしてください。

④バミリテープの色

毎日の第 1 上演校	上演①④⑨	青
2	上演②⑤⑩	緑
3	上演③⑥⑪	灰
4	上演⑦	青
5	上演⑧	緑

舞台床面が黒色のため

バミリテープは暗色系を使用します

※赤色は、運営系で使用

(2)舞台装置の設営、撤去

- ①設営は上手より行い、撤去は下手へ行うことを原則とします。
- ②会館備品の平台・開き足・箱馬等は上手より設営を行い、上手へ撤去をお願いします。
- ③舞台上の主な設営がほとんど終わりそうになったときに、舞台監督は引割幕 2・袖幕 2 を降ろす合図をしてください。幕類の調整時間も設営の時間に含まれます。
- ④吊り物はリハーサル時に行います。運営上の理由でリハーサル時に行えない場合は、上演校と協議のうえで吊り込む時間帯を決めます。
- ⑤照明関係の吊り物は設営時間に含まれません。
- ⑥安全のため履物をはいて行ってください。

4. 照明、音響の操作場所

- (1)舞台機構操作場所 舞台下手袖
- (2)照明操作場所 調光室（客席 2 階外通路奥）
- (3)ピン・スポット 2 階客席
- (4)音響操作場所 客席下手奥
- (5)インカムは、上手袖、下手袖、調光室、ピン・スポット（× 2）、音響操作場所と交信できます。

5. 注意・連絡事項

- (1)舞台に関する詳しいことは、11 月 9 日の上演校打合せの時に確認してください。
- (2)各種舞台機構装置の操作は会館職員が行います。会館職員にお願いをして各種装置を作動させてください。
- (3)会館職員への合図（キュー）は、「まもなく〇〇〇です」と事前に予告のうえ合図を出してください。
- (4)舞台上は大変危険です。会場職員等の指示に従って注意して行動してください。
- (5)舞台を汚損しないように注意してください。
- (6)上演中は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します（舞台袖側の一部の非常誘導灯は点灯しています）。暗転時は暗黒となります。暗転時の転換の時は注意してください。
- (7)各上演校持参の舞台装置は、上演終了後必ず各上演校へお持ち帰りください。

## 2 舞台備品一覧 《三重県文化会館中ホール》

品名	形状	数量
平台	2 尺×6 尺×4 寸	14
	3 尺×3 尺×4 寸	4
	3 尺×6 尺×4 寸	28
	3 尺×9 尺×4 寸	14
	4 尺×3 尺×4 寸	2
	4 尺×6 尺×4 寸	28
	6 尺×6 尺×4 寸	12
箱馬	1 尺×1 尺 7 寸×6 寸	50
木足	3 寸×3 寸	50
かけ段	2 段	4
	3 段	2

品名	形状		数量
開き脚	2 尺幅	2 尺高	4
		3 尺高	10
	3 尺幅	2 尺高	22
		2 尺 1 寸高	12
		2 尺 8 寸高	10
		3 尺	10
		4 尺幅	2 尺高
	4 尺幅	2 尺 1 寸高	10
		2 尺 8 寸高	10
		3 尺	10
	6 尺幅	2 尺 8 寸高	10

\*上記以外の会館備品の使用を希望する場合は、事前にご相談ください。

(この場合の使用料は上演校の負担となります。)

問い合わせ先 上野高等学校 田井 克明 (学校 TEL 0595-21-9624 en@kinsoubun-mie.jp)

## 3 照明に関する事項

### 1. 照明に関する事項

#### (1) 基本仕込み

- ①基本仕込みは、別紙「照明基本仕込図」のとおりです。
- ②次の照明は、フィルターの色の変更はできません。  
フロントライト、シーリングライト（ネライも含めて）、プロサス（客サス）、サスペンションライト（地明かり）、アッパーホリゾントライト、ローアホリゾントライト
- ③ブッチ（斜め・ギャラ）については、色の指定はできますが、シュート（当たり）の変更はできません。
- ④上記②以外の照明の色を変更・指定する場合は、別紙「照明仕込図」「照明要望書」「照明CUEシート」に変更・指定する色番号を記入してください。無記入の場合は、Wとなります。

#### (2) センター・ピン・スポットライト（ピン・フォロー）

- ①ピン・スポットは、2台です。
- ②設置位置は、2階客席です。
- ③使用する学校は、必ず別紙「照明要望書」に記入してください。
- ④使用する学校は、操作や安全、お客様に十分注意してください。
- ⑤11月9日の打合せで使用数が分かり次第、準備数を確定します。使用する学校がなければ準備しません。  
リハーサル日や本番当日に急遽使いたいということのないようにしてください。

#### (3) 特殊照明（基本仕込み以外の照明）

- ①特殊照明を使用する場合、必ず「照明仕込図」「照明要望書」「照明CUEシート」に記入し、11月9日の上演校打合せにおいて、綿密な打合わせを行ってください。
- ②特に要望があれば、各校別に特設ネライを設定することもできます。
- ③会館に無い機材を使用する場合には、自校で持ち込むか、業者からのレンタルになります。その場合の必要経費は、上演校負担になります。
- ④照明器具を上演校で持ち込む場合、器具の種類・仕様・使用電力量・プラグの形状を確認した上で、11月9日の上演校打合わせに臨んでください（持ち込み照明器具を持って行くのがよい）。
- ⑤スモークマシン、ドライアイスマシンを使用する場合は、11月9日の上演校打合せ（舞台・照明 両方とも）で必ず申し出てください。なお使用上の注意については、「舞台に関する事項の1の(6)」を参照してください。

#### (4) 調光室

- ①調光卓は3段プリセット式です。フェーダー番号は「照明CUEシート」を参照ください。特殊照明は、予備のフェーダーに仕込みます。
- ②調光は、上演校がマニュアル（手動）操作で行います。
- ③インカムは、下手袖（舞台機構装置操作場所）、上手袖、ピン・スポット（×2）、音響操作場所と交信できません。

- (5) 上演中は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します。暗転時など照明をすべて消した時は（舞台床面が黒色になっていることもあって）真っ暗になります。暗転時の転換は注意してください。

## 第 43 回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 上演校のみなさんへ〈大会運営に関して〉

### 2. 注意事項

- (1) 照明に関する詳しいことは、11 月 9 日の舞台監督会議・各校別打ち合わせの時に確認してください。
- (2) 照明器具のセット・シュート等は、原則として専門スタッフが行います。
- (3) 舞台上は大変危険です。会館職員等の指示に従って注意して行動してください。

### 3. その他

- (1) 全上演校の要望を把握した上で、11 月 9 日の打ち合わせを行いたいと思いますので、「照明要望書」のみ事前に（11 月 1 日頃）までに、下記宛 F A X またはメールしていただくと助かります。  
F A X : 0594-74-4104 Mail : mizutani.hi@mxs.mie-c.ed.jp（いなべ総合学園高校 水谷宏樹 宛）
- (2) 11 月 9 日の各校別打ち合わせでの 1 校あたりの照明打ち合わせ時間は 15 分以内です。要領よく説明・相談できるように準備してください。
- (3) 11 月 9 日の上演校打合せ以降の照明仕込みプランの変更はできません。
- (4) 照明担当者は、2 名以上であることが望ましい。（シュートとフェーダー組みを並行して行っていただくことがあります）
- (5) シュートの際、ステージ上にいる人は、ヘルメットの着用をお願いします。

## 4 音響に関する事項

### (1) ミキサーの位置について

上手側の客席後方の身障者席を予定しています。インカムは使用可能です。

### (2) ミキサーについて

- ①三重県総合文化センター所有のものを使用します。
- ②設定につきましては、別紙「音響卓フェーダー配置図」を参照してください。

### (3) 音響機器について

以下の機器をこちらで準備いたします。

- ・CDプレーヤー 2台 TASCAM SS-CDR200
- ・スイッチ付きワイヤレスマイク 3本

上の機器で不足する場合や、どうしても自校の機器を使用したい場合のみ、必ず音響要望書に記入をしておいてください。

また、自校の機器を使用したい場合は、器具の種類・仕様・プラグの形状を確認した上で11月9日の上演校打合せに臨んでください。(可能ならば持参ください。)

★ステージスピーカーの標準位置は1袖の奥ですが、移動が必要な場合は、スピーカ配置図に記入の上、11月9日の打合わせで伝えてください。

★会館のCDプレーヤーでの動作確認のため、11月9日の打合せには上演時に使用する録音済みCDを持参ください。

### (4) 著作権について

著作権保護のため、提出書類の音源リストの記入をお願いします。

著作権保護のために、音源CDのチェックを舞台監督会議で行います。必ず音源CDを持ってきてください。

その際、a. レンタルCDは音源として認められません。

b. コピーされたCD(CD-Rなど)は音源として認められません。

c. 有料音源のダウンロードをした場合は料金を支払った証明書の写しなどを持ってきてください。

サブスクリプションの音楽は作品を映像にし、不特定多数に公表しないのであれば、使用できます。料金を支払った証明書の写しを持ってきてください。

フリー音源などを使用する場合は、その音源が無料であることを証明する利用規約などを持ってきてください(※)。利用規約において、クレジットの明記が書かれている場合は、受付でまとめて大会使用のクレジットを行います。

(※)・・・以下のサイトについては、三重県内の大会でも使用し、利用規約が確認されているので、利用規約の持参は必要ありません。以下のサイト以外のサイトを利用している場合には、利用規約のコピーを持参してください。

OtoLogic、効果音ラボ、ポケットサウンド、On-Jin ～音人～、甘茶の音楽工房、魔王魂、DOVA-SYNDROME、H/MIX GALLERY、MusMus、VSQ plus+、Pixabay(ピクサベイ)、音読さん、無料効果音で遊ぼう！

## 5 楽屋に関する事項

### (1) 楽屋使用時間について

上演 75 分前までに楽屋入り出来るようにし、上演後 35 分までは使用できるように上演校使用時間を統一します。

### (2) 上演校にお願いする事項

- ①楽屋には上演校の生徒・顧問および大会役員以外の人は出入りできません。家族・卒業生等も出入り禁止です。
- ②楽屋・楽屋通路では静粛にしてください。
- ③ゴミは楽屋を使用した上演校で責任をもって持ち帰ってください。
- ④楽屋の使用時間は厳守してください。(次に使用する上演校に迷惑がかからないようにお願いします。)
- ⑤貴重品は自校の責任で管理してください。コインロッカー(100 円コイン返却式)もあるので利用してください。
- ⑥他校の上演中に舞台袖を通過してロビーに出ることは禁止します。楽屋口からいったん外へ出てください。

## 6 客席に関する事項

### (1) 防災について

今大会は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します。非常時には直ちに点灯し、ホール内出口付近の係の者が誘導しますので、指示に従ってください。

### (2) 上演校にお願いする事項(家族、友人にも徹底してください)

- ①上演中の出入りを慎んでください。客席内での移動・私語・物音を立てるなど、他の観客の迷惑になることは一切しないでください。
- ②客席内での飲食は休憩時も含めて禁止です。
- ③上演中のフラッシュ撮影を禁止します。携帯電話等の電源も切ってください。
- ④写真撮影・ビデオ撮影は、会場受付で許可を得た上で所定の場所で行い、他の観客の迷惑にならないように配慮してください。また、(a)操作音、警告音 (b)照明の自動点灯の機能 は予めオフにしておいてください。

## 7 進行に関する事項

### 1. リハーサル

- ①各校 60 分間です。
- ②次のリハーサル予定の学校は、中ホールのホテルで待機し、5 分前になったら生徒実行委員・進行係の誘導で客席へ入る。
- ③はじめ ⇒ 進行係の指示で、舞台上に整列し、上演校の「〇〇高校リハーサルを始めます」を合図にスタートする（計測開始）。
- ④おわり ⇒ 進行係の「〇〇高校、リハーサル終わってください」の指示でリハーサルを終了する（計測終了）

### 2. セッティング

- ①前上演校の撤去後、舞台袖に待機し、進行係の指示を待つ。
- ②進行係の「〇〇高校セッティングをはじめてください」の指示をきっかけにセッティングをスタートさせる。  
…… セッティングの計測はここから開始。
- ③進行係は計測しながら、危険な所作（舞台上を駆けるなど）がないように注意深く見守る。  
万一、危険とみなされる行為があった時には、計測をストップして注意する。
- ④舞台監督はセッティングが終了した時点で進行係に終了報告をする。  
……この時点で計測終了（一列には並ばない）。
- ⑤照明（TOPサスのシュートなど）の仕込みがあれば、作業を続行する（計測しない）。
- ⑥舞台監督は舞台袖で仕込み終了まで待機する。  
※吊り物は原則としてリハーサル時に行う。運営上の理由でリハーサル時に行えない場合は、上演校と相談の上で吊り込む時間を決める。  
※生徒実行委員・舞台係がセッティングを補助するかどうかは打ち合わせ時に確認しておく。

#### ★照明シュートについて

照明器具やサス当たりの調整は、セッティング時間の中に含まれませんが、短時間で終了できるようにご協力ください。その際、当たりなどを指示できる担当者は下手袖で待機してください。シュートの都合によってセッティング前に照明の色替えなどをおこなう必要があります。その場合、セッティングの開始を待ってもらいます。なお、サス当たりの調整をおこなうときには、舞台上に出る人はヘルメットの着用が義務づけられています。

### 3. 上演開始から上演終了まで

①(原則として)仕込が終わり次第、舞台監督は、会館スタッフに 1 ベルを鳴らしてもらう。

② 1 ベル

③ 1 ベル後

ア…進行係は講師の先生を呼びに行く。

イ…進行係(生徒 2 名)は、1 ベル後、客席下手前方で待機する。

ウ…放送係は観客にホール内への入場を促す放送を入れる。

④ 2 ベル前

ア…進行係顧問は、講師の先生の着席を確認後、舞台監督に 2 ベルを鳴らしてよいかどうかの確認を取る。

イ…進行係顧問は上記アの確認が取れたら、放送係に連絡。

ウ…放送係は上演作品紹介の場内アナウンスを入れる。

⑤ 2 ベル

⑥ 2 ベル後

ア…上演校により客電を消す。

イ…進行係は上演時間を計測を開始。

※緞帳が上がりはじめた時点から計測、ただし、音始まり/照明始まりの時はその時点から計測をはじめ。

ウ…舞台監督は会館スタッフに緞帳 UP の Q を伝える。

⑦ 上演……上演時間は 60 分以内。

⑧ 上演終了

ア…舞台監督は会館スタッフに緞帳 DOWN の Q を伝える。

イ…進行係は計測を終了。

※緞帳が閉まりきるまで計時、ただし、音終わり/照明終わりの時はその時点を計測の終わりとする。

### 4. 撤去

① 進行係の「〇〇高校、撤去をはじめてください」の指示をきっかけに撤去をスタートさせる。

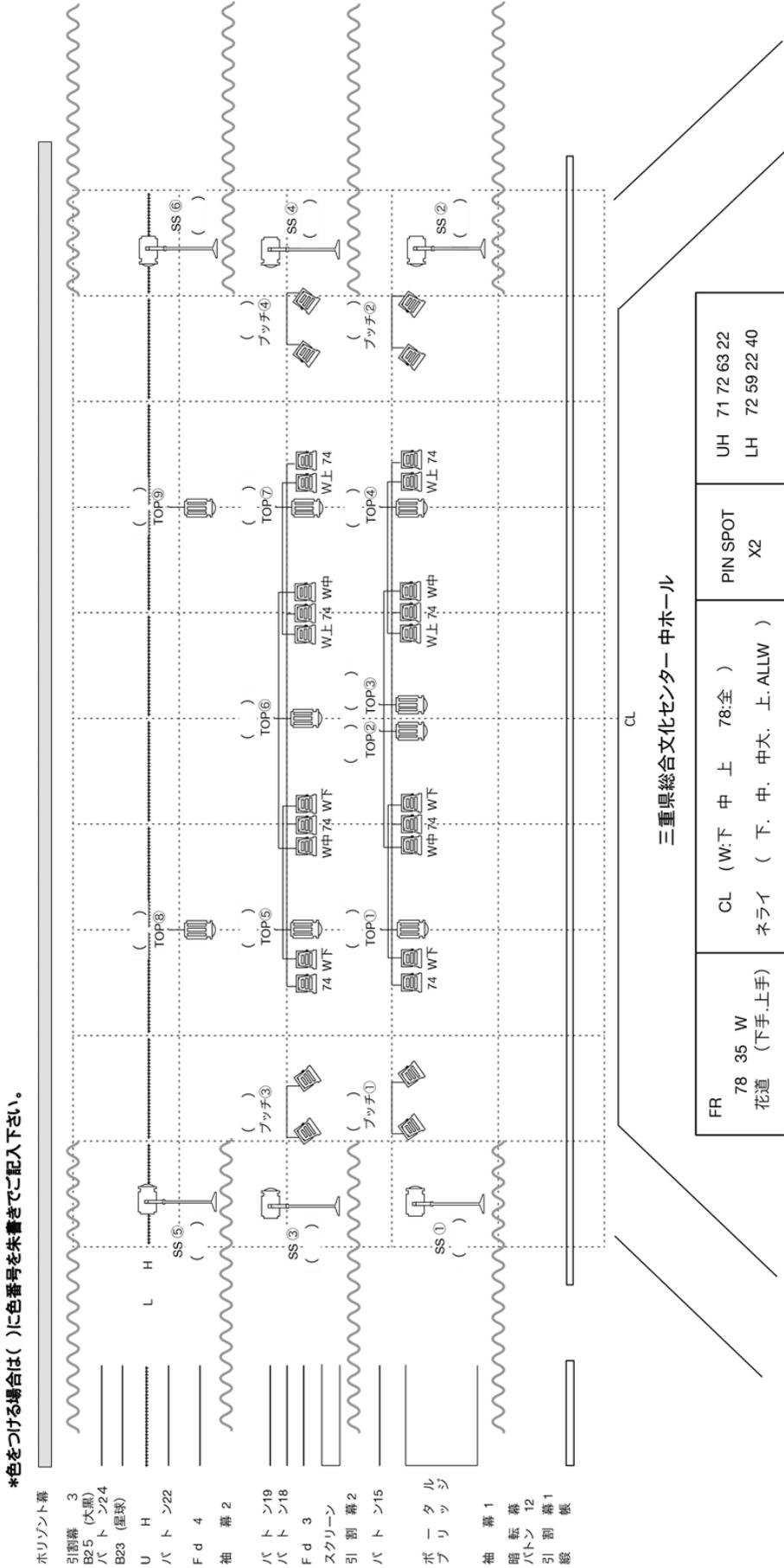
……撤去の計測は、ここから開始。

② 進行係は計測しながら、危険な所作(舞台上を駆けるなど)がないように注意深く見守る。

万一、危険とみなされる行為があった時には、計測をストップして注意する。

③ 舞台監督は撤去が終了した段階で進行係に終了報告をする。この時点で計測終了。

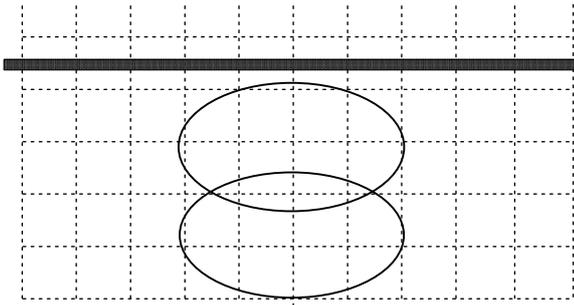
照明基本仕込み図



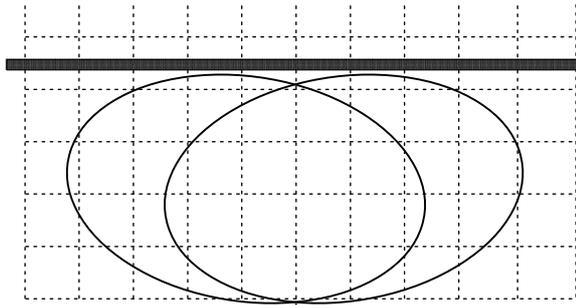
\*色をつける場合は( )に色番号を朱書きでご記入下さい。

- ホリゾンツ幕
- 引割幕 3
- B25 (大黒)
- バト ン24
- B23 (星球)
- U H
- バト ン22
- F d 4
- 袖 幕 2
- バト ン19
- バト ン18
- F d 3
- スクリーン
- 引割幕2
- バト ン15
- ポーター
- ブルシ
- 幕 1
- 暗転幕
- バトン 12
- 引割幕1
- 線

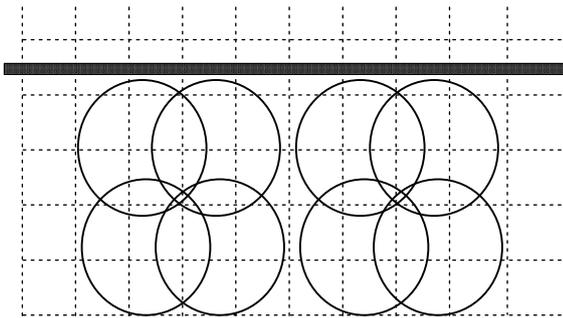
第 43 回 近畿高等学校総合文化祭演劇部門 照明基本あたり図



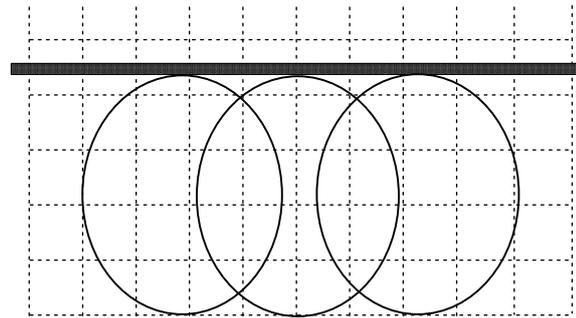
地明かり中 #W



Fr フロント #78 #35 #W

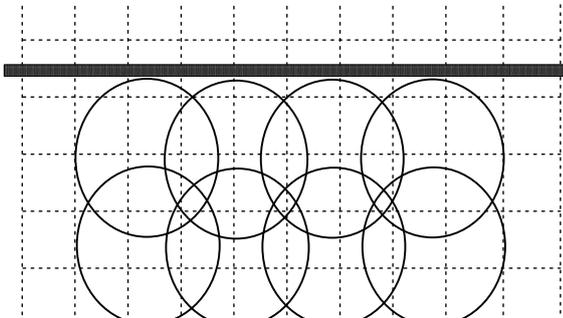


地明かり下上 #W

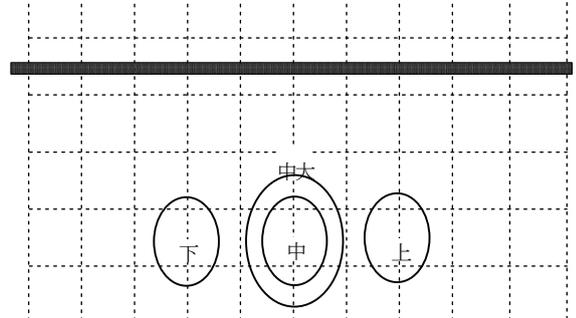


CL シーリング 下 #W 中 #W 上 #W

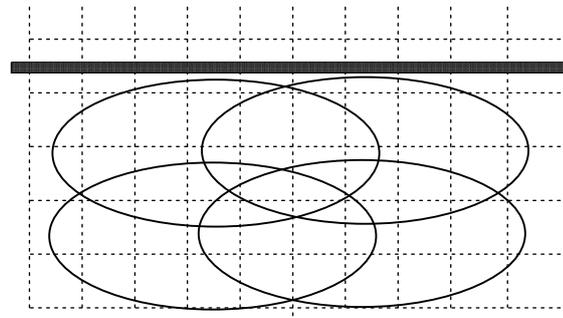
CL シーリング #78 全



地明かり #74



CL シーリング #W 固定ねらい



ブッチ 色替え可能

**第4 3回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 音響卓フェーダー配置図**

「-客席-」… カラムスピーカー+ステージスピーカー+プロセニアムスピーカー  
 「-舞台-」… ステージスピーカーのみ

**【基本配置】**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

下 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 上

-客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台-

-デッキ A - -デッキ B -

**【持ち込み機器1台の場合】**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

下 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 上

-客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台-

-デッキ A - -デッキ B - -デッキ C (持ち込み) -

**【2台持ち込み機器がある場合】**

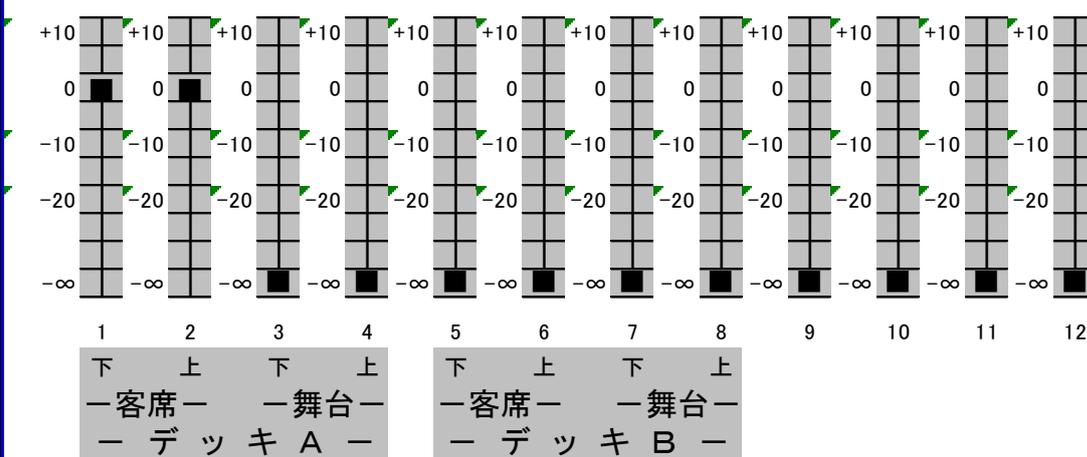
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

下 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 上

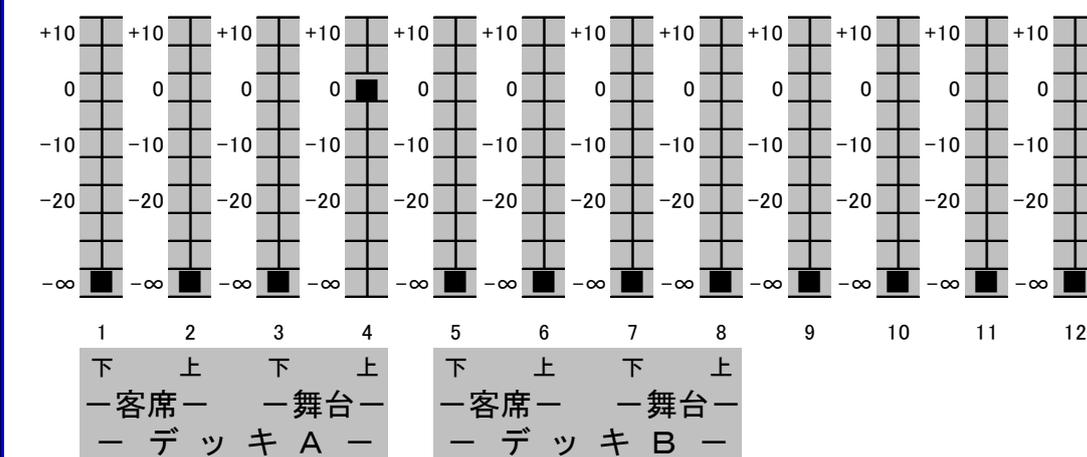
-客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台- -客席- -舞台-

-デッキ A - -デッキ B - -デッキ C - -デッキ D -

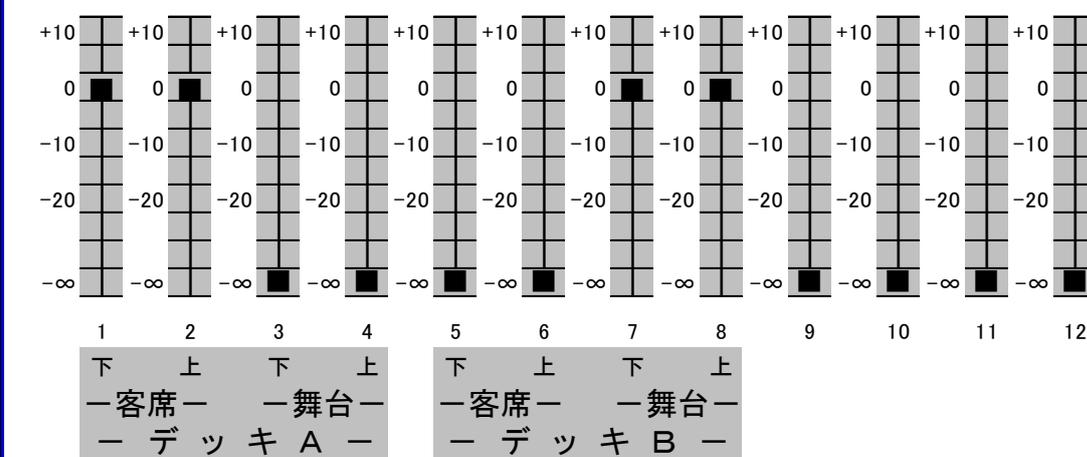
★ 操作例 1 …… BG等をAデッキから客席へ出す場合



★ 操作例 2 …… SEをAデッキから舞台上へ出す場合



★ 操作例 3 …… BGをAデッキから客席へ、SEをBデッキから舞台へ出す場合



※出力フェーダーは固定です。操作は行いません。